

### 基本情報



【年齢】  
48歳  
【出身地】  
岐阜県大垣市  
【転出元】  
東京都世田谷区  
【前職】  
外資系化学会社 広報部  
【活動時期】  
R2.6～ R5.5  
(3年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

猪苗代町中ノ沢温泉街で生まれた「中ノ沢こけし」を作りたいと一念発起し、町内に住む中ノ沢こけしの工人さんのもとに弟子入りしました。最初は東京から通いで修業をはじめ、転職活動中に「地域おこし協力隊」という仕事を見つけました。前職との給与のギャップには大いに悩んだものの、地元の工芸品を作るということは、地域を知る事、つながる事だと思い、また、町のアピールもでき、前職の経験を活かせる仕事だったので、協力隊の仕事に応募することを決めました。

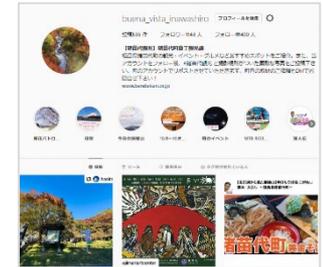
### 今後の抱負・任期後の目標

今年は協力隊としての活動はラストイヤーです。協力隊制度の卒業後の自立・就業支援や、給与面に関する課題を感じています。OGとして次に続く協力隊のみなさんとつながり続け、サポートと一緒に活動できればと思っています。任務終了後もしばらくは修行が続きますが、工人としてデビューした際には、地域だけでなく、外に飛びだし、広く活動したいと思っています。「かわいい」だけのこけしではなく、こけしを作る職人の思いや技術、木地玩具の「癒し」なども伝えていきたいです。

### 活動内容

#### ●SNSを活用した町の観光情報の発信

当初400フォロワーに満たなかった町のインスタグラム (@buena\_vista\_inawashiro) の運用を担当。ビジネスアカウントに切り替えてハッシュタグや投稿の分析をしながら、町の観光地、施設情報やイベント、投稿のリポストなど、施設と協力しながら投稿数を増やし、フォロワー数1000以上に伸ばしています。



#### ●中ノ沢こけしを活用した地域の観光振興

地域の有志と「中ノ沢こけしプロジェクト実行委員会」を立ち上げ、中ノ沢こけしの文化・観光振興を軸とする活動を行っています。2021年、22年と「中ノ沢こけし祭り」を開催し、2年で延べ1300名を超える来場者を迎えました。今年は温泉街に100名以上の宿泊者を迎え、地域活性化に寄与しました。この活動により、町や近隣町村・県にも中ノ沢こけしの存在を大きくアピールしました。



#### ●サイクリストに優しい宿・サイクルスポットの整備と情報発信

昨今のサイクルツーリズムの取り組みによりサイクリストが地域に増えたことを受け、受け皿となる「サイクリストに優しい宿」の整備をしています。この取り組みは、宿や地域への集客を促す手段の一つとして取り組んでおり、民間が運営するサイト「TABIRIN」への無料登録や県、市の取り組みに便乗しながら、町内、隣町村のサイクリスト受け入れに興味のある施設を回り、整備とサイト登録を促し、集客の一助になるよう活動しています。現在サイクルスポットも含め、16件が新たに登録されています。



### 連絡先

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】  
左から：町のインスタ、中ノ沢こけしプロジェクト実行委員会インスタ、個人の修行の活動を紹介するインスタ



BUENA\_VISTA\_INAWASHIRO



NAKANOSAWA\_KOKESHI



KOKESHI\_CULTURE